

◆春季研修会のご案内

# たのしい授業フェスティバル 2014

## たのしい授業でつくる未来

主催／仮説実験授業研究会 たのしい授業フェスティバル実行委員会  
後援／「たのしい授業」編集委員会

2014年 **3月29日(土)** 午前9時45分～午後4時30分  
**3月30日(日)** 午前9時30分～午後4時30分  
会場：タワーホール船堀

〒134-0091 東京都江戸川区船堀4丁目1番1号

TEL(03)-5676-2211

(東京駅より「JR 総武快速線」馬喰町駅ぼくろちょうにて乗換。徒歩で馬喰横山駅ぼくろよこやまへ。馬喰横山駅ぼくろよこやまから「都営新宿線」で船堀駅下車、徒歩約1分。東京駅からおよそ30分です。)

教師も子どもたちも学校で一番多くの時間を費やすのが「授業」の時間です。その授業の時間を教師も子どもたちも「たのしく過ごしたい」... そんな教師と子どもたちの願いを、具体的に実現してくれるのが仮説実験授業です。仮説実験授業は1963年に提唱されて以来、全国各地の子どもたちから「楽しい!もっと勉強したい!」と歓迎されています。また、実践する教師からは、「子どもたちのすばらしさと授業をする喜びを感じることができた」と高く評価されています。わたしたちは「学ぶ価値があるもの」を精選し、「どのように教えたらよいか」を検証する実践を積み重ねてきました。そして、この会では教師になったばかりの方や仮説実験授業が未経験の方でも、確実にたのしい授業が始められるよう、丁寧な講座内容を心がけています。また子どもたちに大人気のものづくりの紹介もあります。是非実際に作ってみて、たのしいと思えたら、教室で子どもたちと楽しんで下さい。そして、昼食時にはぜひ、楽市場をぶらりと回ってみてください。すぐに授業で使えるようなアイデア満載のいろいろな教材・教具がたくさん並んでいます。

「たのしい授業」で教師と子どもが笑顔でつながることによって、教室に明るさと笑顔の未来が作られることでしょう。子どもたちと自分自身の「たのしさ」と「笑顔」のため、あなたもちょっとだけ具体的に動いてみませんか。

昨年度と同様、タワーホール船堀にて《たのしい授業フェスティバル》を開催することになりました。お知り合いの方々もお誘い合わせの上、多数ご参加くださいますよう、ご案内申し上げます。

ホームページも公開しています。[www.moriharu.com/tanosijugyofes](http://www.moriharu.com/tanosijugyofes)をご覧ください。よろしくお願いたします。



# 3月30日(日)

9:30

12:30

13:30

16:30

会場	授業書別講座	昼食・休憩	授業書別講座
407 (36人)	《月と太陽と地球》(横山裕子) 月の満ち欠け、日食・月食・惑星。動きのある宇宙をイメージします。	<p>・講座・ガイダンス・講演は定時に始めます。講座資料は受講者のみにお渡しします。遅刻・早退は自由ですが、最初から受講された方が楽しく、内容をよく理解できます。</p>	《結晶》(井上勝) 地球を作っている岩石はほとんどみな結晶であることを感動をもって学ぶことができます。
406 (30人)	《光と虫めがね》(福嶋昭雄) 虫めがねの実験から、ものが見えるわけを解き明かします。		《電流と磁石》(田中新) 電磁石の謎にせまります。磁場をイメージする楽しさを味わいます。
403 (30人)	《生類哀れみの令》(伴野太一) 正義の押しつけはどんな結果を生む?政治と道徳を考えます。		《生物と種》(市原辰徳) どうして生物は種に分かれているか、それを考えながら生物の進化にまで見通しを広げる雄大な授業書。
402 (30人)	キミ子方式(漆原万里子) 誰にでもたのしく絵が描ける方法を体験しながら学べます。		《燃烧》(嶋谷誉人) 原子・分子が飛び回る様子を頭の中で描きながら、〈燃烧〉という現象を明らかにしていきます。
特別会議室 (16人) ※4階	《足はなんぼん》(荒居浩明) 目の付け所は、足。それも足の数。動物の見方、科学的な見方を学びます。		《空気と水》(大塚孝行) 見える「水」を手がかりに、見えない「空気」が見えてきます。入門に最適な授業書、原子論の扉を開きます。
和室 (28人) ※4階	科学教育映画を使った授業 (長谷川智子・桜井順子) 映像+プリント+演示・生徒実験による授業プランを紹介します。		《徴兵制と民主主義》(竹田かずき) 民主主義とは?国とは?〈徴兵制〉を通して考えていきます。
401 (63人)	<p>・楽市場には、仮説実験授業の書籍、実験器具や教材・おもちゃなどが多数並んでいます。すぐに授業に使えるものがたくさんあります。ゆっくりご覧になってください。</p>		
研修室 (84人) ※4階	<h2 style="font-size: 2em; margin: 0;">楽市場</h2>		
307 (42人)	《溶解》(寺島淳也) ものが水に溶けることを追求して、原子論と出会い、イメージを広げます。	<p>・昼食は各自でおとりください。会場近くにはコンビニ・スーパー・飲食店が多数あります。空いている部屋もお使い頂けます。</p>	《赤ちゃんの秘密》(佐々木邦道) 知られざる胎児の生活。あなたも一緒に、生命誕生の感動を味わってみませんか?
303 (48人)	読解の授業(豊田泰弘) 名人芸ではなく、子どもが喜ぶ読解授業を提案します。		《水分子の冒険》(高島謙) ティッシュやストローを使った簡単な実験から水分子の本当の姿が見えてくる、不思議な授業書です。
302 (32人)	《おもりのはたらき》(扇野剛) おきあがりこぼしとやじろべえ造の授業。低学年や特別支援でも是非。		《電池と回路》(館光一) 豆電球と電池を使った実験を通して、たのしく回路を学ぶ授業書です。
301 (36人)	《ものとその重さ》(伊勢革観) 食べた分だけ体重が増えるの?質量保存の法則を楽しく学びます。		《タネと発芽》(榎本昭次) ハトのえさを材料にした手軽な実験で、小学校低学年から大人までの発芽の不思議を体験できます。
応接会議室 (24人) ※3階	アートガラス(小澤俊一・佐藤真理) ガラスの面に、線描写によって逼真的な絵を描きます。「ガラスに絵を描く」という意外性と、美しい作品の		アートガラス(小澤俊一・佐藤真理) でき栄えから、とても人気が高い授業プランです。(午前からの続きです。材料費がかかります。)

**申込方法** 郵便振替で参加費を「00220-6-54320 浦安たのしい授業の会」宛に振り込んでください。通信欄に、下記のようにご記入ください。

**参加費** 2日間 12000円 1日のみ 8000円 (当日申し込み)

割引A…3月18日(火)までに申し込まれた方は、早期申し込み割引として、2日間10000円、1日のみ7000円で参加できます。

割引B…「新任から3年目まで」「臨時教員」「学生」の方は上記の半額。(2日間6000円、1日4000円) →注：割引のAとBを兼ねることはできません。

払込取扱票		振替払込請求書兼受領証	
00	002206	002206	54320
浦安たのしい授業の会		浦安たのしい授業の会	
①氏名 ②〒住所 ③電話 ④勤務先(学年・担当)		おなまえ	
⑤参加日(両日・31日のみ・1日のみ)⑥割引A・B適用の有無		ご依頼人	
日 附 印		日 附 印	

※申し込みをされた方には受付後、案内をお送りいたします。

※昼食は各自でご用意ください。館内にレストラン、近くにコンビニ・スーパーがあります。

**申込〆切** 定員の300人に達し次第締め切ります。早期申し込み割引は3月18日(火)消印まで。 ※〆切後は原則として当日申し込みでお願いします。

**定員** 300人

**宿泊** 会場近くに下記のホテルがあります。各自でご予約ください。

「サンネックス船堀」TEL03-5674-3111 <http://www.bh-sunnex.jp/index.html>

### 楽市に出店してみませんか？

会の開催中、授業で即使える教材・実験器具・本・おもちゃなどの実演販売を行います。参加費以外の出店料は不要ですが、設営・撤収の手伝いをお願いすることがあります。出店を希望される方は下記のメールに「①売り物の種類(ガリ本・おもちゃ等の明細)、②販売希望日、③送付方法(持参か郵送か)」を記入の上、下記までお申し込み下さい。(原則として机とイス各1)。申し込み順で受け付けさせていただきます。また売り場のスペースが限られていますので、売り場がいっぱいになった場合にはお断りすることもあります。ご了承下さい。受付〆切は整理の都合で2月14日(土)到着分とさせていただきます。

楽市申し込み先 → 亀川純子 kamegawa.junko@nifty.com

### 荷物・資料の送付方法

「3月28日午前」の期日指定便で、「タワーホール船堀 4階 特別会議室 たのしい授業フェスティバル 氏名」で送付願います(28日以外は受け付けません)。荷物の側面にハッキリ大きく「講座用」か「販売用」か「個人用」かを明記しておいて下さい。相当な量の荷物が届くので紛失を防ぐためです。ご協力をお願いします。

● **申込手続きについての問い合わせ先**(実行委員会代表) ※連絡は21時までをお願いします。

早川 秀樹 〒279-0004 浦安市猫実3-10-6 TEL090-1854-0823 Email moriharu823@gmail.com

● **会についての問い合わせ先**(実行委員会事務局) ※連絡は21時までをお願いします。

佐々木 邦道 TEL&FAX(04)7171-1225 Email kuni-1123@ac.auone-net.jp